

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	聖書と人間 (Biblical Anthropology)	新座(Niiza)	
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	歴史・文化事象との関連のうちに多様な視座から聖書を知り、考える。		
担当者名 (Instructor)	土居 由美(DOI YUMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2100	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

聖書に関する基本的知識を身につけると共に聖書の読み方・捉え方について吟味する。また、聖書と歴史及び社会的・文化的諸事象との関連を学ぶ。これらを通して、自身が生きる上での様々な事柄や課題を考える時、聖書を手掛かりとすることも出来るようになることを目指す。

Acquire basic knowledge of the Bible and examine how to read and interpret the Bible. Also, learn about the relationships between the Bible and history and social and cultural events. Through this learning, students will aim to learn how to use the Bible as a clue when considering various things and problems in their own lives.

授業の内容(Course Contents)

聖書の基本構成と成立史概要、聖書への多角的アプローチの仕方を知りながら、選択した幾つかのテキストを読む。その際、記述された諸思想とそれらの意味について考察を深める他、聖書が特定の宗教を超えて様々な文化事象に影響を及ぼしてきたという視座を養うことを大切にする。授業では適宜視聴覚教材を補助的に用いる。

Students will read a few selected texts while knowing the basic composition of the Bible and its history, and how to approach the Bible from multiple perspectives. At that time, it is important that students cultivate the view that the Bible has influenced various cultural events beyond a particular religion, as well as deepening the discussion of the various ideas it describes and their meanings. Audiovisual course materials will be used in classes as appropriate.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション(世界宗教とキリスト教・聖書という書物について)
2. 聖書成立史・解釈略史・写本の伝搬と翻訳・構成・読み方について
3. 聖書本文の読解と考察①
(基本的人間観・世界観・死生観・神観「創世記」1-3章を中心として)
4. 聖書本文の読解と考察②
(基本的人間観・世界観・死生観・神観「創世記」4-5章を中心として)
5. 聖書の読解と考察③
(基本的人間観・世界観・死生観・神観「創世記」6-11章を中心として)
6. 聖書の読解と考察④
(人間の性質について「出エジプト記」～「申命記」前編)
7. 聖書テキストの読解と考察⑤
(人間の生き方について「出エジプト記」～「申命記」中編)
8. 聖書テキストの読解と考察⑥
(律法について「出エジプト記」～「申命記」後編)
9. 聖書テキストの読解と考察⑦
(旧約聖書から新約聖書へ「マルコ福音書」から)
10. 聖書テキストの読解と考察⑧
(比較しながら読む「福音書」さまざまなエピソードを通して、考える)
11. 聖書テキストの読解と考察⑨
(比較しながら読む「福音書」さまざまなエピソードを通して、考える)
12. 聖書テキストの読解と考察⑩
(「ヨハネ福音書」「ヨハネの手紙」「パウロの書簡」から考える人と人とのあり方)
13. 聖書テキストの読解と考察⑪
(法と愛の相克・聖書とさまざまな文化事象の関わりを考える)
14. 総括(人々が聖書をどのように読んできたのかという問題及び私達各々が聖書をどのような視点から捉え接してゆくのかという問題について)

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

[予習]次回の講義で取り上げるテーマ・聖書の箇所について、前もって確認し、また出来る範囲で下調べをして講義に臨んで下さい。

[復習]各講義で取り上げたテーマ・聖書の箇所について講義毎に自ら再考してください。期末レポート試験では、講義内容から各自任意にテーマを設定してレポート作成をすることとなりますので、期末レポート試験のテーマとして何を選択するかという観点も含めて、毎回の再考を重ねていくことを推奨します。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(70%)/リアクションペーパーへのコメント等授業への参加度(30%)

聖書に対して多様な視点から関心を抱いて接する心構えを大切にしてください。毎回のリアクションペーパーは、講義日 4 日後 23:59 までに Blackbord から提出して下さい。

テキスト(Textbooks)

講義資料の紙媒体に拠る配布は行わず、毎講義日に Blackbord を通じて配布することを基本とします。各自参照できるようにして、講義に出席して下さい。

参考文献 (Readings)

講義内で適宜紹介します。

その他(HP 等) (Others(e.g.HP))

その他、講義に関わる諸連絡は Blackbord を通じて行いますので、平素より各自確認して講義に参加するようにして下さい。

注意事項 (Notice)